

東北大学入学者の追跡調査研究 (3)

－平成17, 18年度入学者の学部別分析－

倉元直樹¹⁾*, 石井光夫¹⁾, 鈴木敏明¹⁾

1) 東北大学高等教育開発推進センター高等教育開発部入試開発室

1. はじめに

本稿は、昨年度の紀要第2号に掲載された第1報¹⁾, および、現在本稿と同時に掲載予定の第2報²⁾に続き、東北大学中期計画に示された追跡調査に関わる報告である。

本稿では、平成18(2006)年度追跡調査結果の中から、学部別の分析結果について述べる。

なお、分析を行ったデータの内容、および、分析方

法については、第2報³⁾のとおりである。

2. 学部別の分析結果

2.1. 文学部

文学部の入学区分は平成17(2005)年度、平成18(2006)年度とも一般入試(前期)、一般入試(後期)の2種類である。分析結果は表1に示すとおりである。

表1. 文学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試(前期)	180	9.06	1.76	739.72	156.34	81.43	4.70
		一般入試(後期)	29	9.24	2.16	754.83	196.72	81.08	4.73
	専門	一般入試(前期)	180	2.23	0.46	189.19	41.98	84.81	5.88
		一般入試(後期)	29	2.10	0.30	177.41	22.96	84.66	6.07
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試(前期)	188	21.89	4.34	1793.67	378.43	81.69	3.69
		一般入試(後期)	31	23.81	4.86	1947.42	438.51	81.47	4.41
	専門 (自学部)	一般入試(前期)	188	10.66	2.57	882.77	224.97	82.44	4.48
		一般入試(後期)	31	10.10	2.19	839.52	205.87	82.60	4.73
	専門 (他学部)	一般入試(前期)	7	1.00	0.00	65.43	12.12	65.43	12.12
		一般入試(後期)	4	2.00	1.73	150.25	139.00	72.25	13.08

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterにおける全学教育科目においては、これといった傾向は見出されなかった。専門科目においては、得点合計についてのみ、等分散を仮定しないティ検定で5%水準の有意差が見られ、一般入試(前期)の入学者が同(後期)の入学者よりも平均的に高い傾向が見られた¹⁾。

平成17(2005)年度入学者の第3 Semesterまでの

全学教育科目においては、科目数と得点合計に有意差が見られ、いずれも一般入試(後期)の入学者が同(前期)の入学者よりも平均的に高い傾向が見られた。専門科目については、これといった傾向は見出されなかった。

いずれもGPAには差が見られないこと、差が見られたのが全学教育科目であること、平成17(2005)年

* 連絡先: 980-8576 宮城県仙台市青葉区川内28 東北大学高等教育開発推進センター 高等教育開発部入試開発室

度入学者の結果と平成18（2006）年度入学者の結果が逆になっていることから、現時点では入学区分による違いについて、何らかの意味がある明白な結果を示す証拠は得られていないと考えるべきであろう。

2.2. 教育学部

教育学部の入学区分は平成17（2005）年度、平成18（2006）年度とも一般入試（前期）、一般入試（後期）の2種類である。分析結果は表2に示すとおりである。

平成18（2006）年度入学者の第1セメスターの全学教育科目、平成17（2005）年度入学者の第3セメスター

表2. 教育学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試（前期）	61	12.84	0.85	1057.05	93.38	82.28	3.63
		一般入試（後期）	9	12.89	0.87	1063.33	67.74	82.55	2.11
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試（前期）	61	26.11	2.81	2155.33	262.23	82.42	3.05
		一般入試（後期）	12	26.33	1.55	2164.17	123.10	82.23	2.58
	専門 （自学部）	一般入試（前期）	61	5.30	0.86	435.49	86.03	81.80	6.34
		一般入試（後期）	12	5.33	1.03	445.83	102.73	83.21	6.28
	専門 （他学部）	一般入試（前期）	41	3.12	1.13	242.32	93.56	77.21	5.68
		一般入試（後期）	7	3.00	0.76	243.57	63.34	80.95	4.95

表3. 法学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	AO入試（Ⅱ期）	20	8.05	1.02	684.75	97.54	84.92	3.05
		一般入試（前期）	123	8.06	1.54	657.89	137.31	81.41	4.73
		一般入試（後期）	21	8.33	0.78	683.57	76.53	81.96	3.96
	専門	AO入試（Ⅱ期）	20	5.90	1.14	432.85	88.69	73.30	3.85
		一般入試（前期）	123	4.94	1.33	353.19	103.82	70.92	4.46
		一般入試（後期）	20	4.90	1.22	352.80	95.09	71.65	3.55
平成17年度 入学者	全学教育	AO入試（Ⅱ期）	21	18.90	1.41	1564.76	144.01	82.71	3.87
		一般入試（前期）	126	18.45	3.33	1496.23	303.46	80.69	4.22
		一般入試（後期）	25	18.72	2.11	1518.40	198.92	80.97	3.87
	専門 （自学部）	AO入試（Ⅱ期）	21	16.38	3.54	1219.67	306.93	73.86	3.90
		一般入試（前期）	126	14.59	4.78	1057.29	379.41	71.56	4.29
		一般入試（後期）	24	15.96	4.28	1152.46	350.92	71.51	4.40
	専門 （他学部）	AO入試（Ⅱ期）	11	1.64	0.88	139.09	73.20	85.80	6.36
		一般入試（前期）	55	1.84	0.93	141.95	75.43	76.41	9.79
		一般入試（後期）	13	1.69	1.07	136.54	90.24	79.62	8.72

までの成績ともに、これといった傾向は見出せなかった。

2.3. 法学部

法学部の入学区分は平成17（2005）年度、平成18（2006）年度とも一般入試（前期）、一般入試（後期）、AO入試（Ⅱ期）の3種類である。分析結果は表3に

示すとおりである。

平成18（2006）年度入学者の第1セメスターの成績においては、いくつか差が見られる指標があった。まず、全学教育科目のGPAについて、5%水準で統計的に有意とされる差があり、AO入試（Ⅱ期）による入学者の成績が一般入試（前期）の入学者の成績を上

回った。また、専門科目においては、科目数でAO入試（Ⅱ期）が一般入試（前期）を上回り、得点合計ではAO入試（Ⅱ期）が一般入試（前期）、および、同（後期）の双方を上回った。しかしながら、GPAには違いが見られなかった。

平成17（2005）年度入学者の第3セメスターまでの成績については、他学部専門科目のGPAで差が見られ、AO入試（Ⅱ期）が一般入試（前期）を上回った。一部の指標でAO入試（Ⅱ期）が一般入試による

入学者を上回る結果は平成17（2005）年度と平成18（2006）年度で一貫しているが、その差はさほど明確なものではなく、今後も慎重な検討が必要と思われる。

2.4. 経済学部

経済学部の入学区分は平成17（2005）年度においては一般入試（前期）、一般入試（後期）、推薦入学Ⅰ、推薦入学Ⅱの4種類であった。平成18（2006）年度においては、推薦入学の2つの区分がなくなり、AO入

表4. 経済学部単位取得科目数、得点合計、GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	AO入試（Ⅲ期）	40	8.50	1.34	698.63	123.79	81.99	4.56
		一般入試（前期）	187	8.57	1.46	700.96	135.10	81.58	4.43
		一般入試（後期）	34	8.29	1.18	682.50	109.40	82.12	4.12
	専門	AO入試（Ⅲ期）	40	3.38	0.66	255.68	69.09	75.36	11.96
		一般入試（前期）	187	3.34	0.60	249.80	64.41	74.24	11.90
		一般入試（後期）	34	3.29	0.71	239.18	82.72	71.45	13.70
平成17年度 入学者	全学教育	推薦入学Ⅰ	17	21.12	2.37	1790.29	198.92	84.82	2.44
		推薦入学Ⅱ	30	19.67	4.01	1620.00	349.42	82.04	4.33
		一般入試（前期）	173	19.63	2.46	1603.64	221.12	81.51	3.47
		一般入試（後期）	41	19.37	3.86	1577.56	342.83	81.04	4.25
	専門 （自学部）	推薦入学Ⅰ	17	11.18	0.78	890.88	109.05	79.49	5.76
		推薦入学Ⅱ	29	11.45	1.52	855.21	170.77	74.53	9.63
		一般入試（前期）	173	10.98	1.69	787.27	160.52	71.58	9.12
		一般入試（後期）	41	9.90	2.16	703.88	200.09	70.30	9.87
	専門 （他学部）	推薦入学Ⅰ	-	-	-	-	-	-	-
		推薦入学Ⅱ	-	-	-	-	-	-	-
	一般入試（前期）	-	-	-	-	-	-	-	
	一般入試（後期）	1	1.00	0.00	95.00	0.00	95.00	0.00	

試（Ⅲ期）が導入されている。分析結果は表4に示すとおりである。

平成18（2006）年度入学者の第1セメスターの成績においては、これといった傾向は見出されなかった。

平成17（2005）年度入学者の第3セメスターまでの全学教育科目の成績には5%水準で統計的に有意とされる差があり、入学区分による違いが見られた。得点合計については、推薦入学Ⅰによる入学者が一般入試（後期）の入学者を上回った。GPAにおいても、推薦入学Ⅰが一般入試の2つの入学区分を上回った。

専門科目においても、全ての指標について5%水準

で統計的に有意とされる差が見られた。科目数に関しては、一般入試（後期）が推薦入学Ⅰと一般入試（前期）を下回っていた。得点合計については、一般入試（後期）が他の3つの入試区分による入学者を下回っていた。GPAでは、推薦入学Ⅰが一般入試の2つの区分を上回っていた。

経済学部では、平成17（2005）年度では入学区分による違いがいくつかの指標で見られた。おおむね推薦入学Ⅰが優れており、一般入試（後期）が振るわない傾向が見られた。しかし、平成18（2006）年度では入試区分も変わり、入試区分による成績の違いも見られ

ていない。年度を超えて安定した傾向とは言えない。

2.5. 理学部

理学部の入学区分は平成17（2005）年度、平成18（2006）年度とも一般入試（前期）、一般入試（後期）、AO入試（Ⅱ期）の3種類である。分析結果は表5に示すとおりである。

平成18（2006）年度入学者の全学教育科目の第1セ

メスターの時点では、GPAに全体として有意な違いが見られたが、多重比較の結果、個別の入学区分における明白な差は見られなかった。専門科目の単位取得科目数と得点合計でも数値の上では違いが見出されたが、科目数には分散がないために分析の条件が整っておらず、入学区分による特徴とは言えない。

平成17（2005）年度入学者の第3セメスターまでの成績においては、これと言って言及すべき傾向は見出

表5. 理学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	AO入試（Ⅱ期）	49	12.65	2.17	1023.88	199.31	80.65	4.97
		一般入試（前期）	237	12.16	2.01	964.54	180.12	79.03	4.62
		一般入試（後期）	64	11.84	1.89	949.77	169.84	80.08	4.67
	専門	AO入試（Ⅱ期）	49	1.00	0	82.92	9.15	82.92	9.15
		一般入試（前期）	234	1.01	0.09	83.42	10.89	82.77	8.82
		一般入試（後期）	63	1.08	0.27	90.27	21.04	84.16	9.66
平成17年度 入学者	全学教育	AO入試（Ⅱ期）	44	32.89	6.18	2592.61	514.09	78.73	4.14
		一般入試（前期）	236	32.56	6.14	2555.74	532.80	78.19	4.05
		一般入試（後期）	66	32.02	7.77	2558.56	685.59	79.33	4.53
	専門 （自学部）	AO入試（Ⅱ期）	44	6.61	2.08	540.02	188.31	80.69	6.72
		一般入試（前期）	234	6.53	1.53	515.27	136.86	78.66	6.75
		一般入試（後期）	65	6.65	2.06	529.83	190.30	78.55	8.46
	専門 （他学部）	AO入試（Ⅱ期）	1	1.00	0.00	96.00	0.00	96.00	0.00
		一般入試（前期）	-	-	-	-	-	-	-
		一般入試（後期）	1	2.00	0.00	161.00	0.00	80.50	0.00

されなかった。

2.6. 医学部医学科

医学部医学科の入学区分は平成17（2005）年度、平成18（2006）年度とも一般入試（前期）、一般入試（後

期）の2種類である。分析結果は表6に示すとおりである。

平成18（2006）年度入学者の第1セメスターの全学教育科目、平成17（2005）年度入学者の第3セメスターまでの成績ともに、これといった傾向は見出されな

表6. 医学部医学科単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試（前期）	94	14.68	2.42	1126.54	198.33	76.71	4.87
		一般入試（後期）	9	13.56	1.95	1068.33	171.08	78.71	4.52
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試（前期）	92	22.87	1.47	1837.77	193.51	80.20	4.50
		一般入試（後期）	7	22.86	1.88	1815.00	191.68	79.32	3.33
	専門 （自学部）	一般入試（前期）	87	1.89	3.02	145.00	222.20	79.51	1.86
		一般入試（後期）	7	1.00	0.00	80.00	0.00	80.00	0.00

表 7. 医学部保健学科看護学専攻単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	50	9.94	1.12	798.10	102.07	80.23	4.01
		一般入試 (後期)	19	10.58	2.82	843.16	238.65	79.39	4.08
	専門	一般入試 (前期)	50	4.92	0.27	351.24	31.80	71.35	4.61
		一般入試 (後期)	19	4.84	0.36	332.84	39.96	68.61	5.06
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	51	22.21	1.16	1812.55	136.99	81.52	2.89
		一般入試 (後期)	17	21.41	3.09	1757.35	287.16	81.96	4.52
	専門 (自学部)	一般入試 (前期)	51	17.29	0.89	1284.94	113.85	74.25	4.54
		一般入試 (後期)	17	16.82	3.03	1260.18	257.13	74.69	5.72

表 8. 医学部保健学科放射線技術科学専攻単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	31	9.84	1.32	769.19	118.28	77.96	3.88
		一般入試 (後期)	6	10.33	0.75	834.17	86.33	80.63	4.43
	専門	一般入試 (前期)	30	2.97	0.18	219.97	28.25	74.04	7.78
		一般入試 (後期)	6	3.00	0.00	333.17	27.47	77.72	9.16
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	30	22.10	4.07	1750.17	353.12	79.06	4.03
		一般入試 (後期)	5	21.80	1.17	1726.00	58.26	79.29	2.75
	専門 (自学部)	一般入試 (前期)	30	13.24	0.82	1042.21	129.89	78.51	6.65
		一般入試 (後期)	5	12.80	0.40	1006.00	73.24	78.75	7.22

表 9. 医学部保健学科検査技術科学専攻単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	31	10.35	0.74	850.16	89.16	81.99	4.76
		一般入試 (後期)	5	10.40	0.49	843.00	72.57	80.94	3.72
	専門	一般入試 (前期)	31	2.97	0.18	236.71	25.58	79.63	6.27
		一般入試 (後期)	5	3.00	0.00	234.40	12.91	78.13	4.30
平成17年度 入学者	全学教育	一般入試 (前期)	32	22.97	4.62	1837.81	397.70	80.28	4.06
		一般入試 (後期)	5	20.60	4.92	1627.00	424.39	78.35	2.90
	専門 (自学部)	一般入試 (前期)	32	7.63	0.93	583.91	112.07	75.93	8.24
		一般入試 (後期)	5	7.00	2.00	505.20	211.29	66.74	19.32

かった。ただし、いずれも専門科目の成績はまだ統計的分析に適するほどのデータが集まっていないため、全学教育科目のみの比較である。

2.7. 医学部保健学科看護学専攻

医学部保健学科看護学専攻の入学区分は平成17(2005)年度、平成18(2006)年度とも一般入試(前期)、一般入試(後期)の2種類である。分析結果は表7に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1セメスターの成績

では、専門科目のGPAに違いが見られ、前期日程による入学者の平均が後期日程による入学者の平均を上回った。それ以外の指標では違いは見出されなかった。

平成17(2005)年度入学者の第3セメスターまでの成績においてはこれといった傾向は見出されなかった。

2.8. 医学部保健学科放射線技術科学専攻

医学部保健学科放射線技術科学専攻の入学区分は平成17(2005)年度、平成18(2006)年度とも一般入試

(前期), 一般入試(後期)の2種類である。分析結果は表8に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterの成績, 平成17(2005)年度入学者の第3 Semesterまでの成績ともに, これといった傾向は見出されなかった。

2.9. 医学部保健学科放射線技術科学専攻

医学部保健学科放射線技術科学専攻の入学区分は平成17(2005)年度, 平成18(2006)年度とも一般入試(前期), 一般入試(後期)の2種類である。分析結果は表9に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterの成績,

表10. 歯学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	AO入試(Ⅲ期)	11	12.45	1.37	990.45	137.00	79.24	3.52
		一般入試(前期)	38	12.71	1.89	1005.13	152.16	79.12	3.15
		一般入試(後期)	8	14.13	2.09	1106.25	180.24	78.22	3.21
平成17年度 入学者	全学教育	AO入試(Ⅲ期)	5	26.00	0.89	2084.00	103.80	80.16	3.01
		一般入試(前期)	47	24.64	2.46	1948.09	228.15	78.94	3.44
		一般入試(後期)	3	25.33	0.47	2003.33	74.87	79.07	2.27
	専門 (自学部)	AO入試(Ⅲ期)	5	2.00	0.00	160.00	0.00	80.00	0.00
		一般入試(前期)	47	1.98	0.14	158.30	11.54	80.00	0.00
		一般入試(後期)	3	2.00	0.00	160.00	0.00	80.00	0.00

平成17(2005)年度入学者の第3 Semesterまでの成績ともに, これといった傾向は見出されなかった。

2.10. 歯学部

歯学部の入学区分は平成17(2005)年度, 平成18(2006)年度とも一般入試(前期), 一般入試(後期), AO入試(Ⅲ期)の3種類である。分析結果は表10に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterの全学教育科目の成績, 平成17(2005)年度入学者の第3 Semesterまでの成績ともに, これといった傾向は見出されなかった。なお, 専門科目に関しては第3 Semesterの時点でまだ統計的分析に適するほどのデータが集まっていない。また, 平成17(2005)年度入学者は一般入試(前期)以外の区分の入学者が極めて少数なので, 今後も統計的な分析だけでは入学区分による違いは見出せない可能性が高い。

2.11. 薬学部

薬学部の入学区分は平成17(2005)年度, 平成18(2006)年度とも一般入試(前期), 一般入試(後期),

推薦入学Iの3種類である。分析結果は表11に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterの成績では, 全学教育科目のGPAに違いが見られ, 推薦入学Iによる入学者の平均が前期日程による入学者の平均を上回った。それ以外の指標では違いは見出されなかった。

平成17(2005)年度入学者の第3 Semesterまでの成績においてはこれといった傾向は見出されなかった。

2.12. 工学部

工学部の入学区分は平成17(2005)年度, 平成18(2006)年度とも一般入試(前期), 一般入試(後期), AO入試(Ⅱ期), AO入試(Ⅲ期)の4種類である。分析結果は表12に示すとおりである。

平成18(2006)年度入学者の第1 Semesterの成績では, 全学教育科目において入学区分による違いが見出された。得点合計の指標については, 全体として平均値に差がある傾向が見出されたものの, 多重比較で個別の入学区分の違いが顕著に現れるほどではなかった。GPAの指標では, 一般入試(前期)の入学者が

表11. 薬学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	推薦入学 I	10	12.30	0.90	1056.50	98.31	85.83	3.57
		一般入試 (前期)	65	12.31	1.68	1005.15	156.36	81.49	4.04
		一般入試 (後期)	10	12.20	0.60	1023.50	77.98	83.81	3.13
	専門	推薦入学 I	10	2.00	0.00	170.00	10.95	85.00	5.48
		一般入試 (前期)	65	1.95	0.21	159.62	21.44	81.62	6.21
		一般入試 (後期)	10	1.90	0.30	162.50	28.22	85.50	5.68
平成17年度 入学者	全学教育	推薦入学 I	10	24.00	1.18	1942.50	142.01	80.90	3.40
		一般入試 (前期)	63	23.60	2.62	1889.05	264.50	79.82	4.23
		一般入試 (後期)	9	21.56	3.34	1733.89	335.76	80.04	5.59
	専門 (自学部)	推薦入学 I	10	16.40	0.92	1286.00	152.38	78.20	6.08
		一般入試 (前期)	63	16.00	2.56	1278.25	241.99	79.82	5.86
		一般入試 (後期)	9	15.33	3.02	1247.78	316.69	80.26	7.44

表12. 工学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	AO入試 (Ⅱ期)	87	11.25	1.31	912.76	122.21	81.00	4.14
		AO入試 (Ⅲ期)	108	10.93	1.83	870.69	168.24	79.38	4.58
		一般入試 (前期)	544	10.94	1.70	865.71	153.50	78.92	4.80
		一般入試 (後期)	128	11.05	1.89	893.05	173.71	80.53	5.14
	専門	AO入試 (Ⅱ期)	86	1.00	0.00	87.58	7.80	87.58	7.80
		AO入試 (Ⅲ期)	107	1.00	0.00	83.61	9.28	83.61	9.28
一般入試 (前期)		539	1.00	0.00	85.72	9.43	85.72	9.43	
		一般入試 (後期)	127	1.00	0.00	87.13	9.48	87.13	9.48
平成17年度 入学者	全学教育	AO入試 (Ⅱ期)	87	26.54	3.44	2143.97	309.80	80.68	3.77
		AO入試 (Ⅲ期)	111	25.44	3.58	2040.72	321.20	80.07	3.74
		一般入試 (前期)	537	24.98	3.61	1976.82	332.72	78.89	4.15
		一般入試 (後期)	117	24.79	4.29	1993.76	393.98	80.01	4.63
	専門 (自学部)	AO入試 (Ⅱ期)	87	11.69	1.70	942.03	190.02	80.10	8.10
		AO入試 (Ⅲ期)	111	11.34	1.65	694.61	179.17	78.61	9.20
		一般入試 (前期)	536	11.29	1.97	889.22	210.04	78.05	9.32
		一般入試 (後期)	116	11.55	1.83	916.59	206.91	78.45	10.70
	専門 (他学部)	AO入試 (Ⅱ期)	2	1.00	0.00	85.00	0.00	85.00	0.00
		AO入試 (Ⅲ期)	1	2.00	0.00	170.00	0.00	85.00	0.00
一般入試 (前期)		5	1.20	0.40	104.00	23.32	89.00	8.00	
		一般入試 (後期)	1	1.00	0.00	80.00	0.00	80.00	0.00

AO入試 (Ⅱ期), および, 一般入試 (後期) による入学者の成績を下回っていた。

専門科目にも成績の違いが見られた。ちなみに, 専門科目は全員1科目のみの受講であるので, 得点合計とGPAは全く同じ指標となる。AO入試 (Ⅲ期) による入学者がAO入試 (Ⅱ期), および, 一般入試 (後

期) による入学者の成績を下回っていた。

平成17 (2005) 年度入学者の第3セメスターまでの成績においても, 全学教育科目において入学区分による違いが見られた。科目数と得点合計については, AO入試 (Ⅱ期) による入学者が一般入試の2つの入学区分による入学者の成績を上回っていた。ただし,

表13. 農学部単位取得科目数, 得点合計, GPA

成績	入学区分	人数	科目数		得点合計		GPA		
			平均	SD	平均	SD	平均	SD	
平成18年度 入学者	全学教育	推薦入学 I	10	13.30	0.90	1109.50	75.11	83.45	2.31
		一般入試 (前期)	128	12.78	1.60	1051.37	152.96	82.06	3.58
		一般入試 (後期)	23	11.96	2.18	980.65	211.56	81.28	5.27
	専門	推薦入学 I	10	5.30	0.46	489.50	48.96	92.27	1.87
		一般入試 (前期)	128	5.37	0.53	490.66	53.43	91.34	2.73
		一般入試 (後期)	23	5.09	0.78	463.70	79.81	90.68	4.62
平成17年度 入学者	全学教育	推薦入学 I	10	28.00	3.74	2368.00	279.81	84.80	3.62
		一般入試 (前期)	126	25.89	4.48	2096.07	395.69	80.74	4.00
		一般入試 (後期)	25	24.84	4.66	1988.40	387.71	79.88	3.41
	専門 (自学部)	推薦入学 I	10	11.80	0.87	1021.00	77.45	86.56	2.66
		一般入試 (前期)	126	9.93	1.77	834.80	155.62	84.00	3.15
		一般入試 (後期)	25	10.04	1.61	839.40	142.84	83.49	3.03
	専門 (他学部)	推薦入学 I	3	1.33	0.47	113.33	33.25	86.67	6.24
		一般入試 (前期)	10	1.20	0.40	89.00	31.29	74.00	7.00
		一般入試 (後期)	2	1.00	0.00	70.00	5.00	70.00	5.00

専門科目には, 入学区分による違いは見られなかった。

分による成績の違いは見られず, 年度を超えて安定した傾向とは言えないであろう。

2.13. 農学部

農学部の入学区分は平成17 (2005) 年度, 平成18 (2006) 年度とも一般入試 (前期), 一般入試 (後期), 推薦入学 I の3種類である。分析結果は表13に示すとおりである。

平成18 (2006) 年度入学者の第1セメスターの成績では, 全学教育科目の科目数において, 全体として入学区分による違いが見出されたものの, 個別の入学区分の違いが顕著に現れるほどではなかった。それ以外の指標に顕著な傾向は見られなかった。

平成17 (2005) 年度入学者の第3セメスターまでの成績では, 全学教育科目において入学区分による違いが見られた。得点合計においては, 推薦入学 I が一般入試 (後期) の入学者を上回った。GPAにおいても違いが見られ, 推薦入学 I が一般入試の2つの区分の入学者の成績を上回っていた。専門科目においても, 3つの指標の全てで推薦入学 I の入学者が一般入試の2つの区分による入学者を上回っていた。

農学部では, 平成17 (2005) 年度では入学区分による違いが比較的明白であり, おおむね, 推薦入学 I が優れていた。しかし, 平成18 (2006) 年度では入試区

3. まとめ

平成18 (2006) 年度は年度計画に基づく追跡調査の2年度目である。第3セメスター時点での成績を分析することにより, 学部による傾向の違いが現れてきたとともに, 本来の目的である入学区分ごとの比較のための分析方法についても, ある程度は一定の形式に固定する方向性が見出されつつある。

その反面, 多くの場合, 入学区分による違いで年度を超えて安定した傾向を見出すことが難しいことも分かってきた。入試方法の恒常的な優劣といったことよりも, その年度の入学者集団の性質が成績の特徴として現れ, その傾向が年度ごとに揺れ動くようである。

AO入試, 推薦入学といった一般入試以外の区分については, 平成18 (2006) 年度工学部AO入試 (Ⅲ期) 入学者の第1セメスター時点での専門科目成績を唯一の例外として, 他の区分より成績が悪い傾向は見られていない。全体として言えば, 東北大学のAO入試のアドミッションポリシーと具体的な基本設計⁴⁾は, 今のところ十分満足できる水準の成果につながっていると思われる。

ところで、第2報⁵⁾でも述べたように、来年度以降は分析対象となるデータも飛躍的に増えるため、指標を絞り込むとともに、分析方法と結果の表示方法にもさらなる工夫が必要と思われる。今後、検討が必要な課題と言えよう。

付記

本研究は、平成19年度東北大学総長裁量教育改革経費「東北大学追跡調査計画の整備及び平成19年度年次計画の遂行（研究代表者：荒井克弘）」の成果の一部である。

注釈

- 1 同一学部内における入学区分相互の比較においては、基準変数の平均値を目安とする。便宜上、母集団に正規分布を仮定して一般的に使われる統計的仮説検定の結果、5%の有意水準における有意性を基準として違いの有無を表現する。したがって、検出力の問題により、大人数の学部等の方が「差がある」と判断されやすくなる傾向がある。本来、背後に仮定すべき母集団も存在しないし、得られたデータは無作為標本でもないため、統計的に正しい表現とはなっていない。

文献

- 1) 倉元直樹・石井光夫・鈴木敏明. 東北大学追跡調査研究 (1) -平成17年度入学者の様相-, 東北大学高等教育開発推進センター研究紀要, 2007; 第2: 177-187.
- 2) 倉元直樹・大津起夫・鈴木規夫・橋本貴充. 東北大学追跡調査研究 (2) -平成17, 18年度入学者の全学的分析および追跡調査データフォーマット整備計画-, 東北大学高等教育開発推進センター紀要, 2008; 第3号: 225-235.
- 3) 倉元・大津・鈴木・橋本. 前掲. 2008.
- 4) 木村拓也・倉元直樹. 戦後大学入学者選抜制度の変遷と東北大学のAO入試, 東北大学高等教育開発推進センター紀要, 2006; 第1号: 15-27.
- 5) 倉元・大津・鈴木・橋本. 前掲. 2008.